

技能評価システム移転促進事業（SESPP）

事業実施報告書【ベトナム】

担当講師	清野 政文、安原 雅彦（職業能力開発総合大学校）
実施期間	2019 年 8 月 19 日（月）～2019 年 8 月 22 日（木）
実施場所	ベトナム社会主義共和国・ホーチミン市 サイゴンハイテクパーク訓練センター（SHTP-TC）
研 修	技能評価者講習（SAT）
実施職種	シーケンス制御作業 2 級

2019 年 8 月

結果概要

1. 対象者数：受講者数 12 名 ／ 修了者数 12 名

2. 日程

日時	指導内容
8 月 19 日（月） 8:30～16:30	【技能評価者講習（SAT） 1 日目】 開講式 ・ SESPP 事業の概要 ・ 日本の技能検定制度 ・ 技能評価者の職務基準 ・ 受講生 12 名の自己紹介,各人のレベルとバックグラウンドの確認とこの講習を受ける理由と抱負の聴収 ・ 評価者の役割と責務 ・ 技能評価トライアル運営要領の説明 ・ 学科試験問題の説明 ・ 実技試験問題の説明 ・ 計画立案等作業試験問題の説明 ・ I/O マッピングによる配線作業 ・ Time Chart による練習問題 No.1
8 月 20 日（火） 8:30～16:30	【技能評価者講習（SAT） 2 日目】 ・ I/O マッピングによる配線作業（前日の続き） ・ Time Chart による練習問題 No.2～No.8 ・ 必要な備品について ・ 実技の作業手順（試験用機器,機材の整備状況のチェック,実技試験の機材確認準備,作業の流れを説明） ・ 実技採点要領説明 ・ 実技試験問題（製作等作業試験）を 2 人一組で実際に取り組む
8 月 21 日（水） 8:30～16:30	【技能評価者講習（SAT） 3 日目】 ・ 実技試験問題（製作等作業試験）を 2 人一組で実際に取り組む（前日の続き） ・ 実技試験問題での取り組みで課題の抽出 1.進捗状況 2.設計手順 3.難しかったところ 4.追加したい問題 5.問題としての提示は何が分かり易いか 6.難易度はどうか ・ 実技試験問題での取り組みで課題抽出の各人発表 ・ 清野講師 全体講評 ・ 役割演習（評価者と受検者に別れて） ・ 採点演習, 採点項目の確認
8 月 22 日（木） 8:30～13:00	【技能評価者講習（SAT） 4 日目】 ・ 役割演習（続き） ・ 採点演習（続き） ・ 採点結果をホワイトボードに記載させ, 評価方法について全体討論 ・ 清野講師（評価者役）と安原講師（受検者役）に分かれて模擬検定試験の実演 ・ 講師講評 閉講式

3. 講評

<清野講師>

今回の講習は日本の方式に則り、ベトナム方式の基準を作って欲しいことが目的である。ベトナムでの基準・標準を作るため、アクションを起こしてほしい。ベトナムの評価基準を作る動きが間もなく始まると思う。今回の受講生がその基準を作る一人になって欲しい。ベトナムから技能検定受検者が出て、合格者が出るよう皆さんも協力してほしい。1日も早くベトナムで技能検定制度を立ち上げるため、我々は今後もお手伝いしていきたい。

<安原講師>

今回、初めてベトナム国を訪問して、技能評価システム移転促進事業（SESPP）技能評価者講習（SAT）を実施することになった。講習に参加された受講生 12 名は非常に熱心に意欲を持って取り組んでおられた。今回の講習は日本の技能評価システムとはどのようなシステムかを紹介するもので、一連の流れを習得していただけたと思う。ベトナムにおいても、いろいろと工夫をして、ベトナム技能評価システムを立ち上げ、多くの優れた技能評価者が輩出されることを期待したい。

4. 受講者へのアンケート結果

◆受講者 12 名（回答者 12 名）

満足度：大変満足	=7 人	満足	=4 人	どちらともいえない	=1 人
役立ち度：大変役立つ	=9 人	役立つ	=2 人	どちらともいえない	=1 人
継続性：是非とも継続すべき	=8 人	継続すべき	=3 人	どちらともいえない	=1 人

【改善点・提案】

- ・ SAT と SET は同時に行うべき。学科については、例として更にトピックが必要。
- ・ 評価者の役割の実習をしてほしい。（道具の準備とチェック、試験課題の準備など）
- ・ 日本が実際に行っている、改善の交流会を実施してほしい。
- ・ 更なる研修会、実技技能訓練の実施。
- ・ 講習を増やしてほしい。
- ・ 時間がもっとほしい。
- ・ 実際に起こりうる問題を想定して、対応する訓練もしてほしい。
- ・ 講習の事前準備の資料があると更に知識を増やすことが出来る。

【意見・感想・実施希望】

- ・ シーケンス制御 2 級の SAT、SET、SAC に引き続き参加したい。（2 名）
- ・ 次のプログラムをホーチミン市で行うことを期待している。
- ・ 新しい設備に接して大変楽しかった。専門家が熱心に教えてくださり、たくさん勉強できたことに感謝している。
- ・ 講習を行って頂いた日本の専門家と訓練センターに感謝している。大変役に立つ講習だった。今後の更なる発展を祈っている。（2 名）

◆現地責任者

継続性：是非とも継続すべき=1 人

【改善点・提案】

- ・ シーケンス制御 2 級の技能評価者講習が SHTP-TC で行われた。技能評価者講習だけでなく、

SET/SEM も来年度実施してほしい。

【意見・感想・実施希望】

- ・日本基準の技能訓練及び技能検定試験は、SHTP-TC だけでなく地域産業にとっても特に重要なものである。SHTP-TC で進出日系企業（FDI）に対して技能検定試験が成功すれば、ホーチミン以外にも拡大することが期待できる。